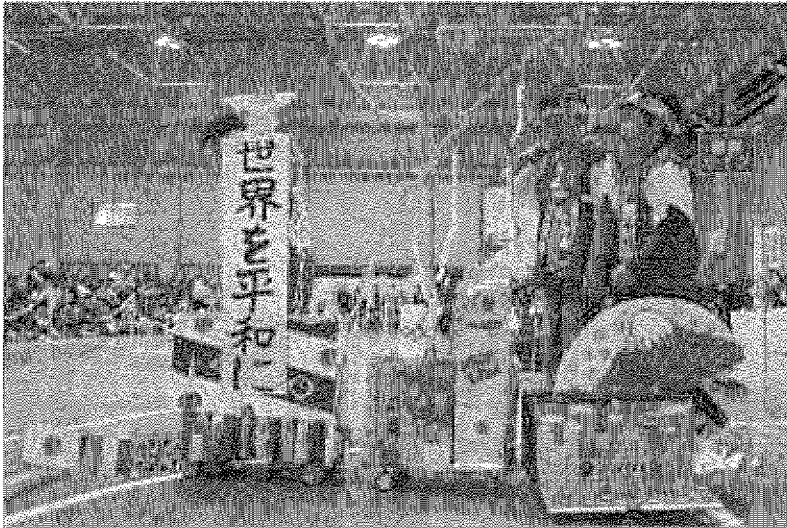


第8回 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

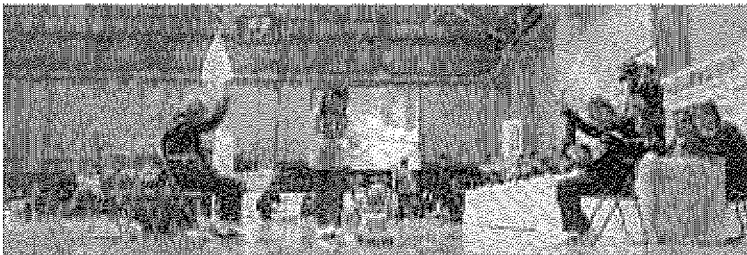
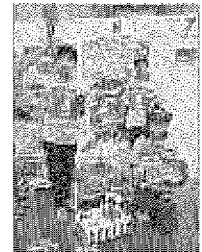
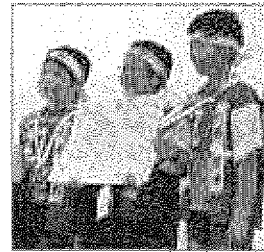
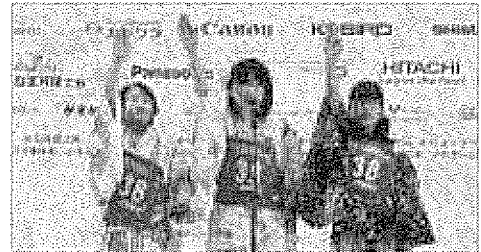
募集要項

テーマ からくりパフォーマンスカー

～ 未来・環境・宇宙・スポーツ・地元 e.t.c ～



第7回大会 文部科学大臣賞作品「BEM VINDO AO BRASIL (ようこそブラジルへ)」



【開催趣旨】

全国の少年少女に、ものづくりの楽しさ、チームワークの大切さを体験させ、柔軟なアイデアや豊かな発想力を引き出し課題に対する問題解決能力を高め、自ら考え行動するチャレンジ精神を育成するとともに、地区大会から成績優秀者を選抜して全国大会を開催し優秀者を顕彰することにより、発明創造に対する関心を高めその重要性を認識させ次世代を担う青少年の発想力と具現力を育成し未来を切り開く意識を醸成することを目的として開催します。

◇何でもPRしたいものをテーマにからくりパフォーマンスカーを作ろう！

◇小3から中3まで、2～3人でチームを作ってチャレンジしよう！

◇地区大会を勝ち抜いて、東京で開催される全国大会を目指そう！

◇地区大会 平成29年夏休み期間

◇全国大会 平成29年11月25日(土) 予定

主催 公益社団法人 **発明協会**

後援(予定) 文部科学省、経済産業省、特許庁、日本弁理士会、NHK、読売新聞社、東京工業大学、全国連合小学校長会、全日本中学校長会

特別協賛(予定) 株式会社 荏原製作所



RINGIRING!
JCB:JTB

全国少年少女チャレンジ創造コンテストは競輪の補助金を受けて開催します

1. コンテスト課題

「からくりパフォーマンスカー」が課題です。テーマは、未来・環境・宇宙・スポーツ・地元・歴史・産業・動植物・四季・生活など何でもOKです。自分のPRしたい内容で、地区大会までにチームで協力して作品を制作してください。また、作品がどのようなパフォーマンスを行うのか、動作機構等にはどのようなアイデア工夫を盛り込んでいるか等を記載するアイデアシートを作成してください。アイデアシートは採点に使用します。(※詳細はルールブック参照)

第7回の作品や大会の様、及び今回のルールブックなどをご覧ください。

はつめいキッズ HP <http://kids.jiii.or.jp/>

(1) 作るもの：

- ① からくりパフォーマンスを行う「山車(だし)」(1台以上)
※内容は自由。お祭りの山車や神輿(みこし)でなくても可。
- ② 山車と連結してパレードを行う「動力車」(1台)
※動力車にもからくりパフォーマンス機構を搭載することも可。

(2) 作品について：

- ① サイズなど(静止状態の動力車・山車ともに一台当たり)
 - ・各車の大きさ(連結部含まず)：50cm(長さ)×30cm(幅)×50cm(高さ)以内
 - ・全長(各車を連結した全長)：150cm以内
 - ※パフォーマンスに伴う拡張、伸張は含まない。
 - ・重さ：自由(運搬可能な範囲)
- ② 部品について
 - ・支給する基本材料：[A]モーター付ギヤボックス、[B]タイヤ、[C]シャーシ用プレート、[D]軸受、[E]シャフト
 - ・使用する材料：自由(ただし支給材料の内[A]及び[B]の使用は必須。)
- ③ 動作制御について
 - ・動力車の操縦制御：有線によるリモート制御(前進・後進、右左折)のみとする。
 - ・パフォーマンスの動作制御：からくり制御機構や動作スイッチは作品内に搭載していること。 ※リモコン・ラジコンでの制御は不可。

(3) コンテスト内容：

- ① コンテスト(制限時間：1分間)※地区大会・全国大会とも
 - i) 動力車はスタートライン手前から山車まで移動して山車と連結する。
 - ii) 動力車と山車が連結した状態で時間内にS字コースを正確に移動する。
 - iii) からくりパフォーマンスは設定時間内に終了する。
 - iv) 選手は、移動しながら作品の工夫点やパフォーマンスの内容等を実況し、審判や来場者にPRする。 ※動力車の先端がゴールラインに達した時点で採点は終了。
- ② 作品プレゼンテーション(制限時間：1分間)※全国大会決勝では必須。
 - i) からくりパフォーマンスの概要をPRする。
 - ii) 作品の工夫点や特徴を紹介する。※地区大会でのプレゼンテーションは必須ではありません。

2. 応募資格

全国の小学校3年生から中学校3年生までの2～3名の児童・生徒からなるチーム。
応募は、裏面の参加申込書に必要事項を記載し、最寄りの地区事務局へご提出ください。
また、近隣に地区事務局のない場合等については、発明協会事務局までお問い合わせください。

3. コンテスト概要

地域毎に行う地区大会と地区大会参加チームの中から選考された成績優秀者による全国大会を開催します。

4. 1 地区大会

地区大会は、夏季休暇期間（平成29年7月～8月頃）に開催します。

開催に先立ち、説明会、創作指導会を行います。

- (1) 説明会；地区事務局が、参加チームに対して課題説明と基本材料の支給を行います。
- (2) 創作指導会；地区事務局が、各チームに対する技術相談や指導を行います。
- (3) 地区大会；地区大会は、都道府県単位で開催する場合があります。

※地区大会の開催については、最寄りの地区事務局又は発明協会事務局までお問い合わせください。

4. 2 審査（地区大会）

(1) 競技参加資格

大会当日、審判員による車検、口頭質問等を行い、合格チームのみ競技に参加できます。
なお、不合格の場合は、再検査を受けることができます。

(2) 評価方法（※詳細はルールブック参照）

①移動性能評価による成績（50点満点）

- ・山車と動力車が自動で連結したか
- ・設定コースを正確に移動したか
- ・移動中も連結を維持したか
- ・設定時間内にゴールまで移動したか
- ・動力源に電気以外（重力、回転力など）を使ったパフォーマンスが最低1つあったか
- ・競技中、作品に触れたり、リモコンコードで作品を動かした場合は減点
- ・コースの破損・汚損等により後続車に影響を与えた場合は減点

②アイデア・パフォーマンス評価による成績（50点満点）

- ・動力車の移動機構や連結機構の工夫点・独創性
（方向転換の仕組みやリモコン装置等の工夫点、連結方法の工夫点など評価）
- ・からくりパフォーマンスの動作機構の工夫点・独創性
（からくり動作の伝達機構や動作開始方法の工夫点・独創性の評価）
- ・作品の品質や完成度
（パフォーマンス表現の豊かさ【動作項目数や2・3・4次元的动作等】や作品の丈夫さ、完成度の評価）
- ・高難易度のからくりパフォーマンスへのチャレンジ度
（メンバの学齢に対して、難易度の高いからくり動作機構、パフォーマンス表現や工作技術を含んでいるか）
- ・からくりパフォーマンスの内容とテーマとの関連性
（紹介したいテーマを的確にパフォーマンス動作として表現しているか）

4. 3 全国大会（予定）

日程：平成29年11月25日（土） 会場：東京工業大学 屋内運動場

①参加資格

全国少年少女チャレンジ創造コンテスト委員会において、地区大会における成績を基に全国大会出場チームを選考します。

なお、選考の理由などのお問合せにはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

②公開Web投票の実施

全国大会出場チームの作品をインターネットで公開し、一般閲覧者投票を実施します。
優秀者にはWebポイント賞を贈ります。

③表彰（予定）

全国大会において優秀な成績を修めたチームに特別賞及び優秀賞を贈ります。

（特別賞）文部科学大臣賞（総合部門）、特許庁長官賞（アイデア・パフォーマンス部門）

（優秀賞）発明協会会長賞、JKA会長賞、荏原製作所賞、日本弁理士会会長賞、

NHK会長賞、読売新聞社賞、Webポイント賞

また、全国大会において決勝に進出したチームに認定証を発行します。

※優秀者は、青少年創造性開発育成海外交流派遣団員として作品紹介などを行っていた
だくことがあります。

公益社団法人発明協会 青少年創造性グループ 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-14

TEL:03-3502-5434 FAX:03-3502-3485 Eメール:souzou@jiii.or.jp